

チームで立てた目標

遠慮なく相談しえあえて3人協力・分担して疑問解決にあたる

モデル設計の指針

情報共有のため、付箋で相談した内容を書き留めておく

開発プロセスの説明

競技動作毎に作業を分担し、それぞれ一連の流れを書き出し明確にし、モデリングを行った

分からない箇所は相談しあい疑問解決を行った

最後に、それぞれのモデルを繋ぎ合わせて、モデルからソースコードを自動生成して完成させた